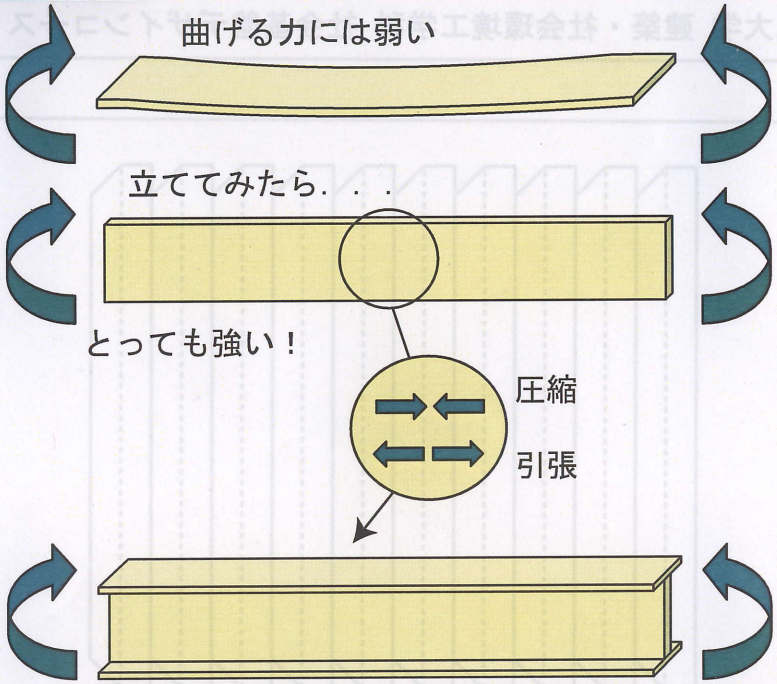
2008年7月30-31日 東北大学オープンキャンパス 建築・社会環境工学科 社会基盤デザインコース

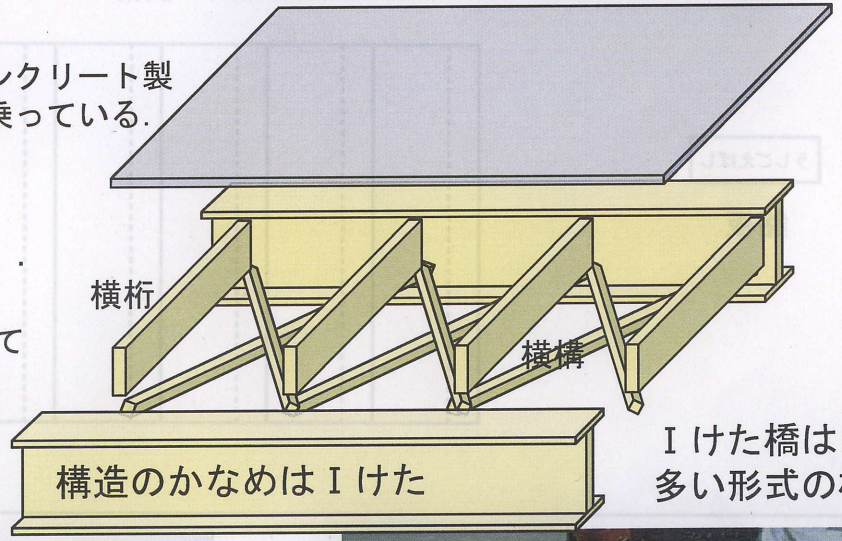
東北大学

Ｉけた橋　モチーフは牛越橋 宮城県仙台市青葉区川内 広瀬川を渡り国道48号線へ 1954年 二主桁ゲルバー橋



力がかかる桁の上下をフランジで補強
弱い方に曲がらないように

Ｉ桁が倒れたら大変！
なので桁を互いにつないで倒れないようにしてあります．重要．

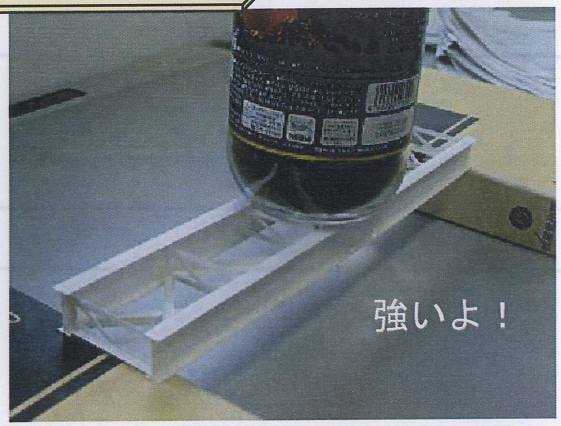


牛越橋では．．．

Ｉ桁を二本並べて
二次部材で連結．
倒れないように

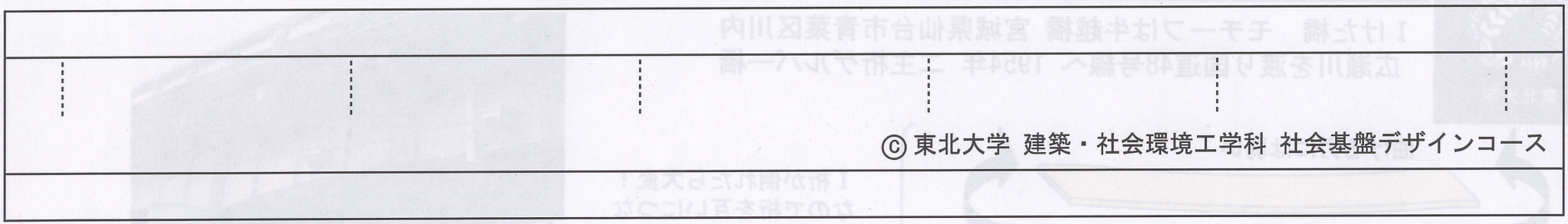
Ｉけた橋は日本で一番
多い形式の橋です．

この辺りのひろばを
橋詰広場と呼びます．
古くは高札場や市場
などとして，最近は
ちょっとした公園な
ど人が集まる特徴を
生かして使われます．
橋は街と街，人と人
とをつなぐ土木構造
物なのです．



http://www.eng.tohoku.ac.jp/ugrad/cea/

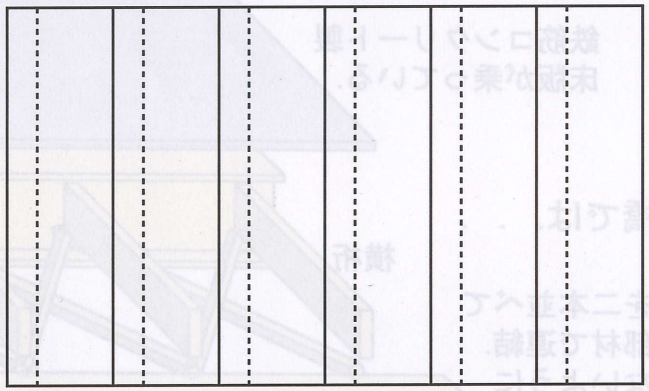
主桁 フランジ×2

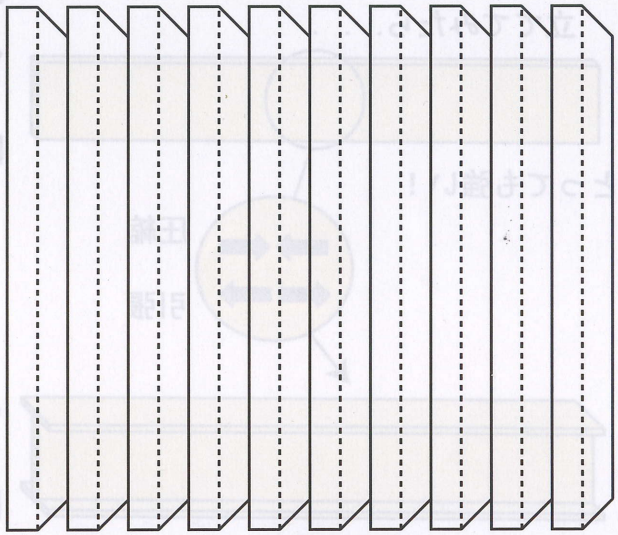


© 東北大学 建築・社会環境工学科 社会基盤デザインコース

I 桁橋

横桁×6

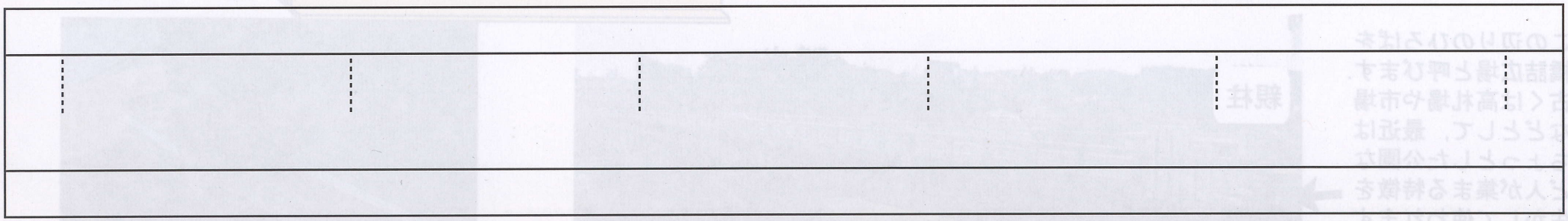




横構×10

うしごえばし

銘板



主桁 フランジ×2

※A4ケント紙にコピーしてお使い下さい.